

〔明治三十三年五月八日第三種郵便物認可〕（毎月四日十四日廿四日三回發行）

縣報

第五十九號

明治卅四年十一月廿四日

和歌山縣

○縣令

○和歌山縣令第九十三號

明治三十四年九月本縣令第五十八號炭疽豫防區域中へ左ノ通り追加ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年十一月十一日

和歌山縣知事

椿 養一郎

一海草郡山口村大字中筋日延字小芝（淡路街）一圓

一那賀郡池田村大字古和田字東古和田ノ内東垣内（中道）一圓

第五十九號 明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

二

○和歌山縣令第九十四號

明治三十四年九月本縣令第五十八號炭疽豫防區域中へ左ノ通り追加ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年十一月十三日

一那賀郡小倉村大字下三宅字畑一圓

和歌山縣知事

椿

素一郎

縣報第五十九號 明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

四

○和歌山縣令第九十五號

明治三十四年九月本縣令第五十八號炭疽豫防區域中左ノ通り追加ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年十一月十四日

和歌山縣知事

椿 養一郎

一那賀郡山崎村大字中嶋字上中島ノ内東垣内一圓

縣報第五十九號

明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

六

○和歌山縣令第九十六號

明治三十四年九月本縣令第五十八號炭疽豫防區域中左ノ地域ハ本日限リ解除ス

明治三十四年十一月十四日

和歌山縣知事

椿 藁一郎

一那賀郡山崎村大字中島字下島一圓

縣報第五十九號 明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

八

○和歌山縣令第九十七號

本年四月法律第二十七號附則ニ依リ明治三十三年度中蟲害ノ爲メ地租ヲ免除セラレタル土地ニ對スル明治三十三年度縣稅地租割後半期徵收ニ屬スル分及ヒ同年度追加地租割ハ府縣制第百十三條ニ依リ縣參事會ノ議決ヲ經之レカ徵收ヲ免除ス但既納稅金ハ追テ還付ス
明治三十四年十一月十四日

和歌山縣知事

椿

莖一郎

縣報第五十九號

明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

十

○和歌山縣令第九十八號

害虫驅除豫防上必要ノ爲メ稻苗代ハ幅四尺以内^{長サ}適宜ヲ以テ一區トシ整地スヘシ二區以上ヲ
聯設スルトキハ每區一尺以上ノ間隔ヲ設クヘシ

前項ノ規定ニ違背シタル苗代ノ害虫驅除豫防ニ際シテハ當該吏員ハ直ニ明治二十九年法律
第十七號害虫驅除豫防法第六條ニ基キ前項ノ制限ニ準シ作苗ヲ放棄ツヘシ

明治三十四年十一月十六日

和歌山縣知事 椿 素一 郎

經報第五十九號

明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

十二

○和歌山縣令第九十九號

明治三十四年九月本縣令第五十八號炭疽豫防區域中左ノ通り追加ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年十一月十六日

一海草郡有功村大字園部字祭陵ノ内

東ハ鳴瀧往來以西

西ハ赤財社境内ヨリ北ニ見通シ以來

南ハ淡路街道以北

北ハ天理教會堂前小路以南

和歌山縣知事

椿 兼一郎

一圓

縣報第五十九號 明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

十四

○訓令

○和歌山縣訓令甲第六十七號

郡役所
 警察署
 同分署
 市役所
 町村役場
 縣農會
 郡農會
 町村農會

稻苗代整地改良ニ就キ從來屢次論達シタリト雖モ未タ其完成ヲ期シ難ク已ニ縣令ヲ發布スルノ止ムヲ得サルニ至レリ而レトモ農家因襲ノ久シキ或ハ之ヲ熟知セサルカ爲メ違反ノ行爲ヲ見ルカ如キコトアラバ亦甚タ遺憾ナラサルヲ得ズ故ニ官ク整地ヲ調査シ必要ニ應シ施設ヲ變更セシメ又ハ作毛ノ撤去ヲ爲サシムル等本令ノ趣旨ヲ普及セシムヘク又錄メ左記各項ニ據リ啓發誘導克ク改良ノ美ヲ濟サシメンコトヲ努ムヘシ

明治三十四年十一月十六日

和歌山縣知事

椿 蒸一郎

一、郡市役所ハ警察署、全分署ト協議シ本令ノ趣旨普及ニ關シ適當ノ方法ヲ定メ實行スヘ

キコト

- 二、町村長ハ町村農會長ト商議シ農業者ヲ集合セシメ周ク本令ノ趣旨ヲ諭示シ且害虫驅除豫防委員ヲシテ苗代整地ヲ巡視セシムヘキコト
- 三、縣農會及郡農會ハ必要ノ地ニ講話會ヲ開キ及町村農會ト提携シテ誘導ヲ勉ムヘキコト

○告 示

○和歌山縣告示第百五十三號

縣下那賀郡池田村大字古和田西阪磯松飼牛一頭本月八日海草郡山口村大字中筋日延松本波之助飼牛一頭本月九日炭疽ニ罹リ斃死セリ

明治三十四年十一月十一日

和歌山縣知事 椿 素一郎

○和歌山縣告示第百五十四號

縣下那賀郡小倉村大字下三毛寺田勝次郎飼養牡馬一頭炭疽ニ罹リ本月十日斃死セリ

明治三十四年十一月十三日

和歌山縣知事 椿 素一郎

○和歌山縣告示第百五十六號

縣下那賀郡山崎村大字中島赤井元次郎飼牛一頭炭疽ニ罹リ本月十三日斃死セリ

明治三十四年十一月十四日

和歌山縣知事 椿 素一郎

○和歌山縣告示第百五十七號

左記ノ者本日頭書ノ番號ヲ以テ和歌山縣產婆名簿ニ登録ス

明治三十四年十一月十六日

和歌山縣知事 椿 素一郎

西牟婁郡日置村大字日置五百二十四番地和歌山縣士族

第四八一號

中 村 さ よ 明治九年十月生

東牟婁郡九重村大字宮井五百三十七番地和歌山縣平民

第四八二號

湯 川 鶴 の 明治十四年十一月生

○和歌山縣告示第二百五十八號

縣下海草郡有功村大字蘭部中筋鶴吉飼牛一頭炭疽ニ罹リ本月十四日斃死セリ

明治三十四年十一月十六日 和歌山縣知事 椿 藁一郎

○和歌山縣告示第二百五十九號

兵庫縣武庫郡西宮町ニ於テ本月三日牛一頭炭疽ニ罹リ斃死ノ旨通知アリタリ

明治三十四年十一月十八日 和歌山縣知事 椿 藁一郎

○和歌山縣告示第二百六十號

狩獵免狀遺失ノ件左ノ通届出アリタリ

明治卅四年十一月十九日 和歌山縣知事 椿 藁一郎

和歌山縣那賀郡細野村大字勝谷五百五十番地平民農

一乙種三等狩獵免狀第四九四號 明治卅四年十月廿二日下付 前久保德松

右明治卅四年十月三十一日ヨリ十一月五日迄ノ間居村字中峯ノ山中ニ於テ遺失

○和歌山縣告示第二百六十一號

西牟婁郡潮岬村大字出雲拾六番地平民 石川喜七郎

右ノ者令般外務大臣ヨリ縣下西牟婁郡田邊町大字片町厚生移民株式會社移民取扱業務代理

人ニ許可セラレタリ

明治三十四年十一月二十日 和歌山縣知事 椿 藁一郎

○和歌山縣告示第二百六十二號

兵庫縣ヨリ獸疫發生并ニ豫防令發布ノ旨左記ノ通り通知アリタリ

明治三十四年十一月二十日

和歌山縣知事

椿 泰一郎

一縣下神戸市葺合町之内筒井村ニ於テ本月十二日牝牛二頭流行性齧口瘡發生セリ
兵庫縣令第八八號

本縣神戸市葺合町ニ於テ流行性齧口瘡發生ニ付獸疫豫防法第十二條ニ依リ左記ノ區域内ニ
牛、馬、家ノ出入并ニ區域内ヨリ販賣糞尿其地病毒傳播ノ疑アル物品ヲ搬出スルコトヲ停止ス
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年十一月十二日

兵庫縣知事

服部 一三

神戸市葺合町ノ内

東ハ下筒井町字福地拾壹番西側小道以西

南ハ舊國道以北

西ハ下筒井町字福地四番西側小道以東、小道ヲ含ム

北ハ同村同字壹番北側小道以南(小道ヲ含ム)

○和歌山縣告示第二百六十三號

大坂府ヨリ左記府令發布ノ旨通知アリタリ

明治三十四年十一月二十日

和歌山縣知事

椿 泰一郎

大坂府令第百二十六號

兵庫縣下ニ於テ流行性齧口瘡發生ニ付明治二十九年法律第六十號獸疫豫防第十二條ニ依リ

全縣下神戸市、武庫郡及川邊郡ヲ發シ若ハ通過シタル半羊山羊豚及其ノ生乳生肉生皮骨其ノ他獸疫病菌傳播ノ虞ナル物件ヲ大阪府下ニ搬入スルコトヲ停止ス但シ滋車搭載ノ儘大阪府下ヲ通過スルハ比ノ限ニアラス

豊能郡内ニ飼養セル牛ニシテ貨物運送ノ爲全部内ヲ往復スルノ途次所屬町村役場ノ証明書ヲ携帶シ兵庫縣川邊郡東谷村中谷村及多田村ヲ通過スルモノハ本令ヲ適用セス
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年十一月十五日

大阪府知事

菊地 侃 二

○和歌山縣告示第二百六十四號

農商務省七塚原種牛牧場ニ於テ種牛余勢種付規程左ノ通り制定ノ旨通知アリタリ

但同規程第二條ニ依リ富田ヲ經由スヘキ願書ハ所轄都市役所ヲ經由スヘシ

明治三十四年十一月廿一日

和歌山縣知事

椿 菜一郎

種牛餘勢種附規程

第一條 本場種牛ノ餘勢種付ニ關スル事項ハ此規定ニ準シ施行ス

第二條 種付ヲ出願セントスルモノハ豫メ地方廳ヲ經由シ第一號書式ニ倣ヒ願書ヲ本牧場

長ニ差出シ置クヘシ 但當分ノ内配合牝牛ハ一人二頭ヲ限リトス

第三條 種牛出願者ハ本牧場長ノ通告ニ從ヒ牝牛ヲ七塚原種牛牧場ニ牽付ケ檢査ヲ受クヘシ

第四條 配合牝牛ノ資格ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 年齡三歲以上ノモノ

二 性質善良ニシテ健全ナルモノ

三 体尺四尺以上ノモノ

但体格均稱宜キモノハ此制期ニ據ラサルコトヲ得

四 遺傳性ノ疾患又ハ惡癖ナキモノ

第五條 検査ニ合格シタル牝牛ニハ種附合格証ヲ下付ス

合格証ヲ受ケタル牝牛ハ發情期ヲ豫定シ本牧場ニ牽付クヘシ

第六條 左ノ場合ニ於テハ其種附許可ヲ取消ス

一 種附出賣者ニシテ當該官吏ノ指揮ニ背キ若クハ指定ノ種牝牛ニ對シ異議ヲ申出ル時

二 種牝牛若クハ合格牝牛ノ疾病又ハ交尾セシムヘカラサル事實アリト認定シタル時

三 合格牝牛ニシテ疾病又ハ其他ノ原因ニ據リ本牧場ヘ牽付ケ能ハサル時

但此場合ニハ豫メ其旨届出ヘシ

第七條 種牝ニ因テ起ル一切ノ故障ハ本牧場其責ニ任セス

第八條 獸疫又ハ獸畜傳染病流行時及其附近ニ飼養スル牝牛ニハ種附ヲ許可セス

種附ヲ許可セシ後前項ノ事實生シタル時ハ其許可ヲ取消シ或ハ之ヲ延期スルコトアルヘシ

第九條 種牝牛種附度數ハ配合牝牛壹頭ニ付三回ヲ超過セサルモノトス

第十條 種付料ハ當分徴收セス但種付牝牛ニ要スル費用ハ出願者ノ自辨トス

第十一條 種付シタル牝牛及其產犢ハ臨時検査ヲ爲ス此場合飼養者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第十二條 左ノ場合ニハ其都度五日以内ニ地方廳ヲ經由シ本牧場長ニ届出ヘシ

一 一種付ヲ受ケタル牝牛分娩シタル時(第二號書式)

二 不受胎ヲ確認シタルカ又ハ墮胎シタル時(第三號書式)

三 一種付ヲ受ケタル牝牛若クハ其産犢ヲ譲渡シタル時(第四號書式)

四 一種付ヲ受ケタル牝牛若クハ其産犢斃死シタル時(第五號書式)

第十三條 種付牝牛所有者ニ於テ其産犢ノ血統証ヲ得ント欲スルモノハ其下附ヲ本牧場ヘ出願スヘシ

第十四條 本規程ノ諸届出ヲ怠リ又ハ飼養管理不適當ノモノニハ爾後種付ヲ許可セス

第十五條 本規程ノ外臨時ノ件ハ渾テ本場ノ指定スル所ニ據ルヘシ

第十六條 本規程ハ廳、府、縣、郡、市、區、町、村又ハ官立若クハ公立ノ農學校、獸醫學校、畜産學校、農事試驗場、農事講習所ニ於テ種付ヲ請求スル場合ニ之ヲ準用ス

(第壹號書式)

餘勢種付願

(願書ハ二頭毎ニ一通認ムヘシ)

一 何種 何毛 何歳 何尺寸

産地

血統

父 何毛 産地
母 全 全

右貴鳩種牡牛ノ餘勢種付相願度候ニ付御檢査ノ上許可相成度此段相願候也
 府縣國郡市町村番地

牧場長宛

族籍 氏 名 印

(第二號書式)

分娩届

貴鳩種附許可証第何號牝分娩候ニ付別表相添及御届候也

府縣國郡市町村番地

年月日

族籍 氏 名 印

牧場長宛

生産表

種付許可証番號	出産年月日	性	毛色	体尺	特	徴

右之通

年月日

府縣國郡市町村番地

族籍 氏 名 印

(第三號書式)

墮胎(不受胎)届

貴場種附許可証第何號牝墮胎致候(不受胎ト相認メ候)ニ付及御届候也

府縣國郡市町村番地

年月日

族籍 氏 名 印

牧場長宛

(第四號書式)

賣渡 届

貴場種附許可証第何號牝(貴場種付許可証第何號牝産犢)代價金何圓ヲ以テ賣渡候ニ付買受人連署ヲ以テ及御届候也

年月日

府縣國郡市町村番地族籍

全

賣渡人 氏 名 印

買受人 氏 名 印

牧場長宛

(第五號書式)

斃死届

貴場種付許可證何號牝(貴場種付許可証第何號牝産犢)何年月日斃死候ニ付獸醫檢案書相添及御届候也

(獸醫檢案書ニハ病名發病ノ原因經過等ヲ詳記スヘシ)

年月日

府縣國郡市町村番地

族籍 氏 名 印

牧場長宛

○告諭

○和歌山縣告諭第七號

縣下今迄の稻苗代は害虫驅除豫防其他種々の作業に不便なるが爲め苗代地を短冊形に改むへきことは曩に諭したるも未だ舊慣に依り地幅の廣きもの勘なからず洵に残念に勝ざるなり故に今や冬作計画の機に際し根本的之を改良し收産を殖さんか爲め特に縣令を發布せり若し害虫驅除豫防の爲め規定に違ひたる苗代あるときは明治二十九年法律第十七號害虫驅除豫防法第六條及第十二條を適用して此目的を遂行すへきに付若し然らんに其際苗不足し意外の損失を蒙ることあらん當業者此趣旨を誤らす克く整地を努め短冊形に改良するこ

縣報第五十九號 明治三十四年十一月二十四日

第三種郵便物認可

二十六終

とを忘るわすること忽なれ

明治三十四年十一月十六日

和歌山縣知事

椿 泰一 謹

明治三十三年
五月八日
第三種郵便物認可